

美濃加茂市監査委員告示第2号

地方自治法第199条第9項の規定により、同条第7項の規定による監査（財政援助団体等に対する監査）の結果に関する報告を別紙のとおり公表する。

平成29年1月26日

美濃加茂市監査委員

西田英彦

同

金井文敏

## 平成28年度 財政援助団体等の監査報告書

### 1 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定による監査

### 2 監査の対象

(1) 美濃加茂市商店街連合会

所管部署 産業振興部産業振興課

(2) 株式会社バスコミュニティ

担当部署 市民協働部地域振興課

### 3 監査の実施期間

平成28年11月30日（水）から

平成28年12月21日（水）まで

### 4 監査の実施場所

監査委員事務局

### 5 監査の方法

今回の監査においては、関係書類を事前に提出させ、関係職員等から説明を聴取し、①補助金の交付に対する目的及びその根拠、②補助事業の内容が明確になっているか、③補助金の算定方法、交付時期及びその手続きが適正に行われているかを着眼点に置いて監査を実施した。

### 6 監査の結果等

美濃加茂市商店街連合会及び株式会社バスコミュニティに対する補助金の交付及び事業の執行状況については、次のとおりである。

## 【美濃加茂市商店街連合会】

### 1. 美濃加茂市商店街連合会の概要

美濃加茂市商店街連合会は、美濃加茂市の商店街等の組織活動を通して地域消費者から支持され喜んでいただけるお店と活気あふれる商店街を創造することを目的に設立された。

事務局は美濃太田駅前通りにある「まちづくりセンター」の中に置かれ、組織は会長をはじめ各商店街・発展会の代表20名で運営されている。

組織内には、販売促進事業担当委員会、マーケティング事業担当委員会、空き店舗活用委員会などがあり、それぞれが年間を通じて様々な活動を行っている。

#### (1) 組織

組織は、大楽発展会、中山道発展会、古井商工発展会、大楽発展会、弥生発展会、銀座発展会、万場商店街の代表者で構成され、連合会役員会として以下20名の役員をもって運営されている。

会 長 :	1 名
副会長 :	2 名
会 計 :	1 名
理 事 :	1 3 名
監 事 :	2 名
顧 問 :	1 名

#### (2) 各種事業

##### ○まちづくり春のイベント事業

平成27年4月4日(土)

子どもゲーム広場、もちつき、子どもみこし大会など

##### ○古井七福大売出し事業

平成27年7月14日(火)～8月15日(土) 古井駅前商店街

買い上げ千円ごとに1回、三角くじによる景品を配布

○中山道にぎわい感謝祭事業

平成27年8月1日（土）～31日（月） 中山道発展会

中山道発展会で買い物をしたお客さんに抽選会で賞品配布

○年末大感謝祭事業

平成27年12月1日（火）～30日（水） 市全参加店舗

買い上げ金額に応じて三角くじによる景品を配布

○マーケティング事業

・平成27年9月29日（火） 講演会（商工会館）

テーマ：「販路拡大につなげるインターネット活用術」

講師：茂木邦基 参加者：22名

・平成27年10月27日（火） 講演会（商工会館）

テーマ：「リピーターを増やす！顧客情報活用セミナー」

講師：森田 諭 参加者：30名

○先進地視察研修事業

平成27年11月25日（水） 視察先（京都向日市激辛商店街）

西日本最小市の向日市が町おこしのため行ったイベント・PR方法などの説明を受ける。

参加者：23名

(3) 平成27年度決算実績

収入の部

単位：円

科目	決算額	予算額	予算対比	備考
会費収入	296,000	360,000	△64,000	7単会より
市補助金	1,280,000	1,280,000	0	美濃加茂市
助成金	600,000	600,000	0	商工会議所
負担金収入	1,501,200	2,170,000	△668,800	事業等負担金
雑収入	35,224	33,043	2,181	預利息・総会祝儀等
前年度繰越金	766,957	766,957	0	
合計	4,479,381	5,210,000	△730619	

## 支出の部

科 目	決算額	予算額	予算対比	備 考
活 動 助 成 費	205,000	250,000	△45,000	7単会へ
事 業 費	2,617,826	3,750,000	△1,132,174	売出、視察研修事業等
諸 会 議 費	43,950	60,000	△16,050	会議等諸経費
職 員 雇 用 費	607,947	780,000	△172,053	職員1名分給与・保険
事 務 費	240,143	300,000	△59,857	
雑 費	0	10,000	△10,000	
予 備 費	0	30,000	△30,000	
宣 伝 広 告 費	11,340	30,000	△18,60	
合 計	3,726,206	5,210,000	△1,483,794	

収支差額 753,175円は次年度繰越

## 2. 監査結果

今回の監査において、着眼点を元を実施した結果については、おおむね適正に執行されていると認められたが、次のことについて改善及び検討を要する事項も見受けられた。

## 3. 監査意見

- 1) 補助金額の算出根拠が明確になっていないため、算定方法を明らかにした規則になるよう改善されたい。
- 2) 連合会に参加している発展会等以外の商店も市内には多く存在するため、補助金交付の公平性から見た場合一部の利益供与と捉えられかねない。今後は、他の商店主への参加の働きかけをすることで、市全体の連合会を目指す姿勢を示し、適切な運営に心がけられたい。

## 【(株)岐阜バスコミュニティ】美濃加茂市自主運行バス（あい愛バス）

### 1. (株)岐阜バスコミュニティの概要

(株)岐阜バスコミュニティは、岐阜乗合自動車(株)の子会社として運営されており、一般運行業務のほか各務原コミュニティバス、美濃加茂あい愛バス等各種コミュニティ路線の運行を行っている。

乗合バス事業においては、人口減少と少子高齢化に伴い厳しい状況にあるが、名鉄とのタイアップによるパック券の設定や、各務原ふれあいバス路線の大幅な再編・拡大などにより黒字になるなど、適切な経営改善がなされている。

#### (1) 会社概要

##### ○車両保有台数

営業用車両 26台      その他車両 5台

##### ○従業員の状況

単位：人

	男子	女子	計
事務関係	6	1	7
運転士	62	0	62
計	68	1	69
その他（臨時職員）	7	2	9
合計	75	3	78

##### ○株式及び役員

- ・発行済株式総数                      50,000株
- ・株主数                                      1名
- ・大株主                                      岐阜乗合自動車(株) 50,000株
- ・役員                                        取締役 3名      監査役 2名

## (2) 収支実績

科目	予 算	決 算	増 減
営 業 収 入	373,928,000	410,270,655	36,342,655
営 業 費 用	498,587,000	514,243,356	15,656,356
営 業 損 益	△124,659,000	△103,972,701	20,686,299
営 業 外 収 益	51,000	596,408	545,408
営 業 外 費 用	0	0	0
経 常 損 益	△124,608,000	△103,376,293	21,231,707
特 別 利 益	136,633,000	136,262,970	△370,030
特 別 損 失	0	90,552	0
税 引 前 損 益	12,025,000	12,452,936	427,936
税 引 後 純 利 益	0	20,343,189	20,343,189

## (3) 補助事業概要

この補助金は「美濃加茂市地方バス路線維持費等補助金交付要綱」（平成18年12月28日訓令甲大56号）に基づき交付されており、住み良い地域社会形成のため、市区域内において利便性の高い効率的な公共交通体系を確立することを目的としている。

運行については美濃加茂市と榑岐阜バスコミュニティの間で「美濃加茂市コミュニティバス運行協定書」を締結し、運行経費24,450,000円を限度に欠損額について補助することとなっている。

平成27年度補助金の算定基礎となる運行経費は26,934,697円であるが、協定により24,450,000円が補助限度額となり、そのうち補助金として20,805,000円を交付している。

### ○運行状況

運行系統	運行日	回数
・市街地循環線（太田）	月～土	3本
・山之上線	火・金	4本
・蜂屋線	月・木	4本

・加茂野線	月・木	4本
・伊深廿屋線	水・土	4本
・上蜂屋川浦線	水・土	4本
・下米田牧野線	火・金	4本
・文化の森公園線	土・日・祝	7本
・日本昭和村富加駅線	月～金	6本

○あい愛バス運行実績

単位：キロ、円、人

運行系統	走行キロ	運送収入	雑入	計	輸送人数
市街地循環線	12,264.0	386,693	616	387,309	2,644
山之上线	9,120.0	131,968	458	132,426	899
蜂屋線	9,880.0	279,969	496	280,465	1,909
加茂野線	7,920.0	136,022	398	136,420	927
伊深・廿屋線	9,543.6	306,378	479	306,857	2,089
上蜂屋・川浦線	12,975.2	316,829	652	317,481	2,170
下米田・牧野線	11,760.0	144,770	591	145,361	985
文化の森公園線	22,215.6	238,528	1,116	239,644	1,635
昭和村・富加駅線	9,991.8	497,848	502	498,350	2,373
計	105,670.2	2,439,005	5,308	2,444,313	15,631

※平成26年10月～平成27年9月実績

(3) 危機管理体制

○異常気象

「異常気象時における運転基準」により、台風、大雨、濃霧、積雪等に備え、適切な運行がなされている。

○バスジャック

「バスジャック統一対応マニュアル」に基づき適切な対応ができるよう日頃から職員に徹底されている。

○緊急連絡体制

事故、災害等が起きた場合、速やかに報告・指示ができるように運行管理者を中心とした緊急連絡網が整備されている。

## 2. 監査結果

今回の監査において、着眼点を元に実施した結果については、おおむね適正に執行されていると認められたが、次のことについて改善及び検討を要する事項も見受けられた。

## 3. 監査意見

- 1) あい愛バスは市の財産であるため、そのバスを利用して運行している事業者に対して補助金という科目で支出することは不適切に思われる。今後、支出方法及び科目について検討し改善されたい。
  
- 2) 補助事業実績報告書に添付された決算書類は、あい愛バスに関わる部分しか計上されていないため、事業者全体の決算額及び内訳が分かるような書類を提出させ、内容を確認されたい。
  
- 3) 公共交通であるので、できる限り低予算で利用率が上がるような方策を検討されたい。